



中部学院の旬の話題をお届けする

# 中部学院大学報

Chubu Gakuin University & College News

2016  
vol. 36

〈報告〉後援会総会・保護者懇談会を開催

12月15日(木) クリスマス礼拝・祝会 開催(関キャンパス)

3月18日(土) 卒業式挙行(岐阜市、長良川国際会議場)

特集 ②

世界競歩チーム選手権 日本代表 五藤怜奈選手に聞く

特集 ①

新学部「スポーツ健康科学部」来春開設へ





# スポーツ健康科学部 来春開設 新体育館棟など着工

2017年4月、中部学院大学に「スポーツ健康科学部」が新設されることになりました。  
8月からは新体育館棟などの着工が始まり、新年度の開設に向けて準備が進んでいます。



新体育館棟などの起工式を行う  
古田善伯学長(左から2人目)ら  
= 関キャンパス



表紙/パイプオルガンが流れる中、一人一人に  
灯が引き継がれた戴灯式=関キャンパス  
グレースホール

中部学院大学報  
2016  
vol. 36  
2016年10月発行

Chubu Gakuin  
University & College News  
CONTENTS

〈発行: 大学報編集委員会〉

**特集** 新学部「スポーツ健康科学部」  
04 来年4月開設へ

**特集** 世界競歩チーム選手権で力歩  
06 (陸上競技部 五藤怜奈選手インタビュー)

08 保護者の皆さんへ  
後援会総会・保護者懇談会を開催

10 新入生研修を振り返る

12 部・クラブ・サークル紹介  
＜ピックアップ＞ RED baby's (チアサークル)  
陸上競技部、ゴルフ部、吹奏楽部、ラ・ルーラファクトリー、国体出場選手紹介

14 トピックス  
看護学科が戴灯式を実施  
白川町で産学連携 学生が茶摘みを体験 ほか

15 講演会  
現代産業研究、各務原市民セミナー ほか



スポーツに関わるあらゆる場面で活躍を期待



新学部準備室長  
松岡 敏男 教授

スポーツを科学的に勉強したいというアスリートやスポーツに関心のある学生が集い、勉学に励むことを期待しています。将来は、中学校や高校の教員、スポーツ指導者、インストラクター、高齢者などのレクリエーションインストラクター、障がい者スポーツ指導員、スポーツ関連企業など、スポーツに関わるあらゆる場面で活躍が期待されています。



新体育館完成予想図

## 新体育館など来春完成予定

スポーツ健康科学部の開設に伴い、運動施設のさらなる充実を図ること、また、2017年に大学開設20周年、短期大学部開設50周年、2018年に学校法人岐阜済美学院が創立100周年を迎えるのを記念し、新体育館、運動学実習棟ならびにクラブハウス棟を建設しています。新しい体育館は鉄骨2階建て、延床面積は約2,830㎡。バスケットボールコート2面分の広さで、更衣室やシャワールーム、教員控室、監督室などを備えています。講義で利用するのははじめ、クラブやサークル活動、イベントのほか、旧体育館に引き続き、災害時における県の支援施設となる予定です。運動学実習棟は、鉄骨平屋建て、床面積は約455㎡で、新学部が主に利用し、科学的に分析して検証を行う機器を備える予定です。クラブハウス棟は、鉄骨プレハブ2階建て、延床面積が約190㎡。部活動の部室を設けます。運動学実習棟は来春3月、新体育館とクラブハウス棟は来春5月の完成を予定しています。なお、旧体育館(栄光館)は取り壊し、駐車場やイベントスペースとして利用する予定です。



### 8月2日に起工式 工事の安全を願う

起工式では、大学の古田善伯学長が「スポーツはだれでも参加でき、地域の活性化にもつながると考えています。新学部をはじめ、新しい体育館を設けることにより、中部学院大学が岐阜県のスポーツの拠点となり、活躍していきたい」とあいさつしました。その後、学校法人岐阜済美学院の片桐武司理事長や古田学長らが鉄入れを行いました。

## トピックス

### 岐阜県体育協会と連携協定締結

本学には、硬式野球部、陸上競技部をはじめ、ゴルフ部、バスケットボール部、弓道部など全国や世界で活躍するアスリートがいます。今回の県体育協会との包括連携協定では、競技スポーツの競技力向上をはじめ、スポーツによる県民の健康増進や、スポーツ活動を通じた地域貢献などを中心に、岐阜県のスポーツ振興、岐阜県民の心身の健全な発達などに寄与していきます。今後、県体育協会は本学のアスリートのサポートを強化したり、学生のインターシップを受け入れたり、大学と共に授業や研修に講師を派遣し合ったり、学生が協会のスポーツイベントの運営を支えたりすることを検討しています。



### 岐阜県障害者スポーツ協会と連携協定締結

本学はこれまで、2012(平成24)年に岐阜県で開催された全国障害者スポーツ大会「ぎふ清流大会」で学生がボランティアスタッフとして関わったり、障害者アスリートとして本学の学生が現役で活躍したりしています。今回の県障害者スポーツ協会との包括連携協定では、「障害者スポーツの普及・発展」「障害者スポーツ競技会などの運営協力」「競技者のスポーツ傷害の予防とケア」「競技者の社会参加と福祉の向上」「学生育と研究」などを中心に、障害者が「いつでも、だれでも、どこでも、気軽に」参加できるスポーツの環境づくりを推進。より多くの障害者がスポーツの楽しさを体験し、スポーツを通じた障害者の社会参加促進を図るとともに、障害者スポーツに対する理解の拡大を目指します。



来年4月開設 学びのコラボレーションが可能性を広げる

# スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科

スポーツ健康科学部は、スポーツや健康を科学的に捉え、適切なアプローチが行えるプロフェッショナルを育成します。同学部は、本学が設置している「理学療法」「看護」「福祉」「教育」の各学問領域とも密接に関わっています。多面的かつ実践的な学びが展開され、価値のある専門性を身に付けます。



## スポーツ × 教育

教育学部  
子ども教育学科

子どもの健全な成長にスポーツは重要な役割を担っています。幼児体育・トレーニング、発達心理などのエッセンスを習得し、心身の成長もサポートします。

取得を目指す資格(予定)

- 中学校・高等学校教諭一種免許状(保健体育)
- 公認スポーツ指導者(公益財団法人日本体育協会)
- スポーツリーダー(同)
- スポーツインストラクター(公益財団法人日本スポーツ協会)
- スポーツクラブマネージャー(同)
- 中級・初級障がい者スポーツ指導員(公益財団法人日本障がい者スポーツ協会)
- レクリエーションインストラクター(公益財団法人日本レクリエーション協会)

## スポーツ × 福祉

人間福祉学部  
人間福祉学科

スポーツやレクリエーションは、障がい者や高齢者の健康維持に欠かせません。その人らしく健康的に生きるためのサポート力を育成します。

## スポーツ × 医療

看護リハビリテーション学部  
理学療法学科・看護学科

けがからの回復や予防、スポーツと健康、医療は深く結びついています。けがの再発防止や予防策などのサポートを可能にします。

## スポーツ健康コース



子どもからお年寄りまで、それぞれの年代や需要に応じて、適切なスポーツ・健康の指導ができる人材を目指します。

- 将来の進路
- 中学校・高等学校教諭(保健体育)
  - 公務員(警察・消防含む)
  - 運動指導者(健康増進施設)
  - 地域スポーツクラブ職員(NPOを含む)
  - フィットネスインストラクター
  - スポーツ専門職(トレーニング科学センター、地域体育協会など)

## 障がい者スポーツコース



障がいの種類や程度に応じ、スポーツの特性を生かした健康・運動の指導ができる人材を目指します。

- 将来の進路
- 福祉施設
  - 障がい者を受けれている企業
  - スポーツクラブ
  - 障がい者スポーツセンター
  - 公務員
  - 中学校・高等学校教員(保健体育)
  - 特別支援学校教員

## スポーツ経営コース



スポーツ産業における企画・経営能力のある人材、地域総合型スポーツクラブの設立、運営を担う人材を目指します。

- 将来の進路
- スポーツ用品メーカー
  - サービス産業
  - マスメディア
  - 公務員(警察・消防を含む)
  - 総合型スポーツクラブ
  - スポーツ活動が盛んな企業 など



# 世界競歩チーム選手権で力歩



陸上競技部  
(人間福祉学部人間福祉学科3年 / 岐阜・済美高校出身)

## ごとう れな 五藤 怜奈 選手

1995(平成7)年9月、岐阜市出身。中学(岐阜市立境川中学校)から陸上競技を始める。20km競歩で元日本記録保持者の多久島努コーチの勧めで競歩を始め、ジュニア選抜大会、全日本大会で共に準優勝。済美高校に進学後は全国総体4位、日本選手権ジュニア3位。本学入学後は、2年連続で学生選手権3冠(個人選手権=6月、日本インカレ=9月、日本学生20km=3月)を達成。今年度の個人選手権、日本インカレで3連覇。日本代表は、2014年の世界ジュニア陸上競技選手権大会(アメリカ)6位入賞、2016年5月の世界競歩チーム選手権(イタリア)31位。

### 初のシニア20kmに挑戦 環境の変化に対応できた

「前回の世界ジュニア(10000m)に続き、2度目の世界大会となりましたが、振り返っていかがですか。」

**五藤** 今回は海外で初めてシニア20kmに挑戦したこともあり緊張しました。海外の選手は後半に追い上げていくレース展開を見せるので、序盤を抑えて歩いていましたが、逆に前の選手と離れてしまい、中盤か

ら後半にかけては追いつくのに必死でした。一方、環境が変わっても歩き抜けたことは自信になりました。2年後にもう一度、この大会に出場できるように、鍛え直したいと思いました。

### 体力と精神力を養いたい 派遣標準記録突破が目標

「これからの課題、強化したい点は。」

**五藤** 後半にペースアップできるような体力と何事にも動じない精

神力が必要だと感じました。まずは、インカレ(日本学生対校選手権)など(10000m)で意識しながら磨きをかけていきたいです。練習では、リオデジャネイロオリンピックの派遣標準記録である1時間29分15秒というタイムを目安に、1km4分30秒というペースを維持できるようにしていきたいです。

### 自己ベスト更新を目指す 目指すは東京五輪に出場

「今後の目標を聞かせてください。」

**五藤** 学生の大会ではすべて優勝を狙っていききたいです。また来年2月の日本選手権、3月に行われる全日本競歩能美大会・日本学生選手権では、ユニバーシアード(2017年・台湾)や世界陸上(同年・ロンドン)の出場権もかかっているのです、学生で1位となり、自己ベストである1時間31分を切れるように照準を合わせていきたいです。最終的には東京オリンピックに出場できるように結果を積み重ねていきたいです。



世界大会で初めて挑むシニア20kmへの心境を語る  
五藤怜奈選手=イタリア・ローマ



世界の選手にレース終盤まで食らいつき、  
競り合いを見せた五藤選手=同



# 後援会総会・保護者懇談会を開催

保護者との連携を大切に

## 後援会総会

6月4日(土)、関キャンパスのグレースホールにおいて「2016年度後援会総会・保護者懇談会」を開催しました。今年約170名の方々が総会や体験講座などに参加されました。



チャペルアワーの様子より=関キャンパス

保護者の皆様にご好評をいただいていますチャペルアワーを最初に開催しました。短期大学部幼児教育学科の杉山祐子教授によるパイオルガンの前奏に始まり、一同で賛美歌を唱和した後、志村真岐卓済美学院宗教総主事が「いやしのとき (Time for Healing)」と題してメッセージを語りました。

引き続き、今年度新たに後援会長に就任した佐野正明会長のごあいさつと新役員のご紹介があり、総会の議事に入りました。それぞれの議案について事務局から報告がなされ、熱心な審議がなされた後、10時30分以後援会総会を閉会しました。後援会新役員は、次のみ皆さんです。1年間よろしくお願ひします。



あいさつする佐野正明後援会長

会長	佐野正明
副会長	田中 浩
副会長	太田美加
監事	長野久美子
監事	箕島真由美

## 保護者懇談会

後援会総会に引き続き、グレースホールにおいて保護者懇談会を行いました。

《中部学院での夢の実現を》と題して、古田善伯大

学部の概略について、3年目を迎え本格的な臨地実習が始まった看護学科の現況について、小規模ながらキラリと光る「大学ランキング」で本学が県内で唯一紹介されたことなど大学の現状と教育方針などについて説明しました。

続いて、片桐多恵子短期大学部学長が今年度からスタートした社会福祉学科「美・デザインコース」の現況について、短大50周年・学院100周年の歩みにおける人づくりについて、14年連続就職率100%を維持することの重みについてなど、短期大学の現状と教育方針などについて説明しました。

次に、本学が誇りとして高い就職率の原動力となっているキャリア支援について、古川学キャリア支援センター事務課長が説明しました。

関キャンパスで行われた「後援会総会・保護者懇談会」では、参加者アンケートを実施しました。アンケート結果は、10月8日に開催される第2回後援会役員会においてご報告します。また、来年度の会をより良いものにするために活用します。アンケートにご協力いただきました皆様にあらかじめ御礼を申し上げます。

## 地区別保護者懇談会

関キャンパスや各務原キャンパスで開催される保護者懇談会に参加することができない遠方にお住まいの保護者の方々のために、毎年、地区別保護者懇談会を行っています。本年度は高山市、松本市において開催しました。

高山会場は、7月16日、松本会場は7月2日に開催し、2会場合わせて40名の方に参加をいただきました。いずれの会場においても、学長、事務局長のあいさつ、本学のキャリア

## 保護者の皆さまへ

本学では建学の精神や大学の教育方針、並びにキャリア支援などについて、保護者の皆様にご理解いただくために、毎年「後援会総会・保護者懇談会」を開催しています。

ました。学部・学科別の就職決定先の紹介、1年次から4年次に至る具体的なキャリアアサポートについて、スライドを用いてわかりやすく報告しました。

加えて、本年度3年目を迎えた看護学科についても、既に就職を視野に入れたキャリア支援が始まっていることについても説明し、当該学科の保護者の方々からご好評をいただきました。

## 体験講座・講義

その後、大学の授業を実際に体験していただくための「体験講座・講義」を開催しました。本年度は別記のとおり大学、短大の講座のほか、消防署による防災関連講座を設け4つの講座を受



体験講座に耳を傾ける保護者



学科説明会の様子より

今年度は、学科別説明会に151名、個別懇談会に96名が参加され、学校生活に関する単位取得や就職に関することなどについて、担当の教員とじっくり面談されました。

## 体験講座・講義のテーマと講師

### ◆脳からみた認知症

看護リハビリテーション学部 三上章允 教授

### ◆ソプラノコンサート

— 金子みすゞの童謡詩を歌う —

教育学部 眞野美佐子 教授

### ◆遊びをとおして考える、コミュニケーションの楽しさ・難しさ・大切さ

短期大学部 社会福祉学科 稲垣貴彦 准教授

### ◆大規模地震の発生に対する防災の備え

中濃消防組合消防本部 西部和正 消防士長

## 【学生数・出身地・下宿 状況】

2016年5月1日現在

大 学				
学 生 数	学 部	男	女	計
	人間福祉	195	163	358
	教育	80	210	290
	看護リハ	228	251	479
	経 営	244	57	301
別 科	7	11	18	
合 計	754	692	1,446	

\*通信教育部は含まない

出 身 地	岐阜	918	63.5%
	愛知	207	14.3%
	三重	28	1.9%
	静岡	22	1.5%
	北海道・東北	8	0.6%
	関東・甲信越	72	5.0%
	北陸	50	3.5%
	近畿	34	2.4%
	中国・四国	14	1.0%
	九州・沖縄	12	0.8%
海外 (中国・キルギス・ベトナム)	81	5.6%	

下 宿 状 況		男	女	合計
	学生数	754	692	1,446
	自宅生	446	529	975
	下宿生	308	163	471
下宿率%	40.8%	23.6%	32.6%	

## 短期大学部

学 生 数	学 科	男	女	計
	社会福祉	29	103	132
	幼児教育	15	191	206
	専攻科	1	14	15
	合 計	45	308	353

出 身 地	岐阜	321	90.9%
	愛知・静岡	22	6.2%
	北海道・関東・甲信越	7	2.0%
	北陸	2	0.6%
	近畿	1	0.3%

下 宿 状 況		男	女	合計
	学生数	45	308	353
	自宅生	37	263	300
	下宿生	8	45	53
下宿率%	17.8%	14.6%	15.0%	



経営学部経営学科

5月21日／金華山岐阜城ほか(岐阜市)

### 新緑まぶしい金華山を登頂 親ぼくを深める



今年度の新生フォーラムは、経営学部になってから過去最多となる新生89名と教員が参加しました。ゼミごとに班を編成し、岐阜市の金華山周辺をフィールドとして行いました。この日は、絶好の快晴に恵まれ、新緑のまばゆい金華山の登山から始まり、約1時間かけて全員が無事に登頂すると、山頂では昼食を楽しんだり、岐阜城を見学したり、突如現れた「信長公」が岐阜の歴史を紹介してくれたりしました。下山後は、各ゼミの希望により「名和昆虫博物館」または「岐阜市歴史博物館」で研修しました。学生同士はもちろん、先生と学生の距離も一気に縮まった1日となりました。

短期大学部幼児教育学科

4月20日／古今伝授の里フィールドミュージアムほか(郡上市)

### 豊かな自然に恵まれた 「つながレッツGO! 郡上」

学生参画による子育て支援事業を協働で実施している郡上市。今回の研修では、保育者として郡上に根拠して活躍している本学の大先輩の講演を拝聴しました。学生は保育者への憧れをさらに強め、地域で活躍することを意識していました。その後、郡上市大和町にある古今伝授の里フィールドミュージアムへ移動し、ゼミ交流会を開催しました。豊かな自然に囲まれ、ゲームなどで気持ちをほぐしてから、自己紹介やゼミの役割分担などを決めました。そして、学生の気持ちを最もほぐしてくれたのは、おいしいフランス料理。心もお腹も満たされ、2年間の学びへのステップとなりました。



学生同士の仲間づくりや学生・教員間のコミュニケーションを深め、地域社会との交流や自然体験など幅広い経験を通じて感じたことをみんなで深めようと、毎年5月に1泊2日の宿泊研修を実施しています。初日は小雨の降るあいにくの天気でしたが、宿泊先であるトヨタ白川郷自然学校の建物内で、縄跳びやドッジボールなど、学生が企画したレクリエーションを楽しみました。快晴となった2日目は、白川村の方々と交流プログラムを実施。各グループに分かれ、長寿会の皆さんとゲートボールを体験したり、保育園の園児と散歩したり、地元の人と郷土料理を作ったりしました。



### 地域とも交流を深めた 「つながレッツGO! 白川GO」

短期大学部社会福祉学科(介護福祉コース)  
5月11日～12日／白川郷(大野郡白川村)

短期大学部社会福祉学科(美・デザインコース)

5月12日／大名古屋ビルヂングほか(名古屋市)

### 新感覚の生活スタイルを身に付けた 「つながレッツGO! 名古屋」

本年度から「美・デザインコース」がスタート。学生は新たな学習に思いを馳せ、生き生きとした表情で研修に臨みました。研修のねらいは、入学して間もないこの時期に、学生同士や教職員と親睦を深め、2年間の学びの意義を確認することです。初めてとなった研修では、エステ講師の指導によるエステ体験をはじめ、ラ・スースANN専属講師によるテーブルマナー研修、大名古屋ビルヂングの見学など、同コースならではの最新の内容でした。学生は、実社会に役立つマナーや基本的な立ち振る舞いを身に付けるとともに、ワンランク上の新感覚生活スタイルの提案方法について学びました。



高校生から大学生への初年次教育の一環として学内オリエンティングを開催。1年生全員が参加しました。ゼミナールと同じクラスになったメンバーが、共同作業を通して、お互いを知り、今後の大学生活を豊かなものとしていくきっかけとなることを目的としています。当日は、学生同士がグループを組み、交流しながら、キャンパス内を探検。各場所の名称や役割を知ることにより、自らの居場所を見つけていく機会となりました。学生からは入学してから行ったことのない場所まで行くことができ、キャンパスのことを幅広く知ることができたなどの意見が聞かれました。

### 人間福祉学部人間福祉学科 4月27日／関キャンパス 大学を知り、大学生活を豊かにしよう!



新生研修が4月から5月にかけて、各学科で行われ、新生は友達を作ったり、先輩と交流したり、地域のひとと親ぼくを深めるなど有意義な時間を過ごし、新たな学生生活のスタートを切りました。



### 看護リハビリテーション学部理学療法学科 5月14日／関キャンパス 気持ちほぐれ、理学療法学科の一員に

新生研修として行われるデイキャンプには、10期生、9期生そして教員全員が参加しました。毎年2年生が企画し、1、2年合同で行っています。硬い表情だった1年生に対し、2年生は理学療法の素晴らしさを真剣に語りかけたり、講義や先生たちの情報を伝えて笑いを誘っていました。新生たちも気持ちがほぐれ、理学療法学科の一員になっていく様子がうかがえました。2年生の成長も著しく、ゲームでは若さをぶつけ合うなど、まさに精いっぱい「おもてなし」をしていました。大学で学ぶこと、多くの友と触れ合うことの素晴らしさを体感する1日となりました。のびのび育て10期生!



例年、日帰りキャンプを行っています。学生の多くが就職する保育所や幼稚園、小学校では、キャンプの指導者になる機会が巡ってきます。新生研修では、単に「お客様」ではなく、将来キャンプの指導者になれるように、自発的に主体的に活動することを目標に行っています。キャンプ場では飯盒で米を炊き、カレーライスを作りました。キャンプ後には「新しい友達ができたとこと火おこしや飯盒炊飯が難しかったなどの感想があり、教育的意義のある時間となりました。また、今年はゼミ対抗のドッジボール大会も開催し、楽しい時間を過ごすことができました。

看護リハビリテーション学部看護学科

4月9日／みのかも健康の森(美濃加茂市)

### この笑顔が将来へのともし火となることを忘れないで!

新生研修の一環として「交流会」を開催し、68名の学生と30名の教員が参加しました。将来、看護の専門職を目指す学生たちにとって、患者様やご家族、また同僚たちとの人間関係が成立しなければ、チーム医療の中に自分の身を置くことができません。そこで、最も身近となる同級生との友達づくりをはじめ、平常厳しい教員との交流を深める第一歩となる体験として、交流会を設けました。最近の学生は人間関係が表層的で希薄化しているような傾向が見られますが、3期生は和気あいあいとした時間を過ごし、4年後の国家試験合格に向けて、良いスタートを切ることができました。





# 部・クラブ・サークル紹介

今年度、課外活動で成果を上げた部・クラブ・サークルを順次紹介します。



シカゴ女子より、チューブ女子!!

## 球場を盛り上げる 元氣娘たち

本サークルの誕生は硬式野球部の全国大会初出場がきっかけでした。学生、教職員、保護者など

約600名の大応援団で明治神宮球場に繰り出したあの日、学生たちはみんながひとつになって、全国の舞台上で



サークル発足時から引き継いでいるユニフォーム



リーグ戦での応援風景

自分の大学を応援するといふ貴重な経験をしました。愛校心がかたちとなって表現された瞬間だったと思います。あれから9年、RED baby'sは現在も活動を続けています。いわゆる「サークル」なので、アクロバティックなパフォーマンスで全国大会を目標とするような体育会系集団ではありません。大学入学後に興味を持った学生が集い、大学祭などのイベントでステージに立つた、硬式野球部が勝ち上がったとすると球場に出かけて応援したりするなどの活動を行ってきました。

今年のメンバーはマネージャーを含め6名と少なく、経験者もいません。しかし、硬式野球部への応援活動は今までで最も積極的です。現リーダーが1年生の時、神宮球場で対戦した駒澤大学の客席一丸となった応援を目の当たりにしたことが、今「チアらしく」変わりつつあるきっかけとなりました。決戦戦だけでなくリーグ戦から盛り上げようと、春はほぼすべて試合日に球場へ向かい応援しました。



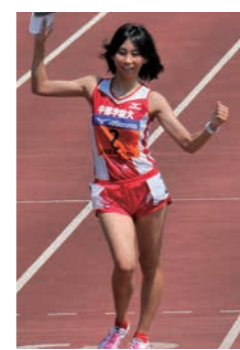
野球応援用の新ユニフォーム

見よう見まねで引き継いできたチアダンスを見直そうと、専門コーチのレッスンを受けたり、都市対抗予選の社会人野球チームの応援参加で勉強させてもらったりもしました。まだまだ未熟ですが、チアの技術面だけでなく、応援準備や試合後の球場内のゴミ拾い、あいさつなど、さまざまな面で成長を感じられます。チアの活動を通じて人間の成長ができたなら、チアのパフォーマンスにさらなる輝きをもたらすと信じています。

先日のリーグ戦でのことです。本学が1点リードされ、窮地に追い込まれた9回の攻撃、じわじわと塁を埋め、見事に逆転し勝った試合がありました。試合後、球場の出口でチアのメンバーに声をかけている一般のお客さんがいました。「中部学院が勝つのは、チアガールがいたおかげやったな!」と。彼女たちにとって本当にうれしい言葉だったと思います。これからもやりがいを感じながら、RED baby'sのファンを増やして下さい。期待しています。

(RED baby's 顧問 中村光博)

## 陸上競技部



日本学生陸上競技対校選手権の女子10000m競歩で3連覇を達成した五藤怜奈選手(埼玉県熊谷市熊谷スポーツ文化公園陸上競技場)

陸上競技の日本学生対校選手権(インカレ)が9月、埼玉県熊谷市の熊谷スポー

### 日本学生対校女子10000m競歩 五藤選手3連覇

ツ文化公園陸上競技場で開かれ、女子10000m競歩に出場した五藤怜奈選手(人間福祉学部3年、済美高校出身)が3連覇を達成しました。また、7月にチェコ共和国・プラハで開催されたIWA S U 23世界競技会の車イス陸上には、後藤ふうか選手(同2年、華陽フロンティア高校出身)が出場しました。

## ゴルフ部

### 男女とも全国大会に出場

ゴルフの中部学生春季1部・2部大学対抗戦が5月17、18日、愛知県豊田市のセントクリックゴルフクラブで行われ、本学ゴルフ部は5年連続5回目の優勝を果たし、5回目の全国大学対抗戦(6月15-17日・北海道苫小牧市)も苦小牧ゴルフリゾート72エミナゴルフクラブに出場しました(結果は9位)。女子は中部女子学生ゴルフ秋季大学対抗戦(信夫杯日本学生予選、8月15日、17日、京和カントリークラブ)で1位となり、10月26日から千葉カントリー倶楽部で行われる信夫杯日本女子学生ゴルフ大学対抗戦に2年ぶり4



全国大学対抗戦に出場した男子ゴルフ部メンバー

回目の出場を決めました。個人では、光田智輝選手(経営3年、美濃加茂高校出身)が中部アマプロ選手権アマの部優勝、東海TV杯中予選学生ゴルフ選手権で優勝。岩淵隆作選手(経営3年、愛知・栄徳高校出身)が中日杯争奪中部学生選手権で優勝するなど、活躍が続いています。

## 吹奏楽部

### 東海コンクール出場 金賞初受賞



東海吹奏楽コンクールで金賞を受賞した吹奏楽部

第71回東海吹奏楽コンクールが9月4日、羽島市の不

二羽島文化センターで行われ、大学の部に岐阜県代表として出場した吹奏楽部は、創部以来、初めて金賞を受賞しました。コンクール(大学の部)には、愛知、岐阜、三重、静岡、長野の5県から6大学が出場。自由曲で歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」を披露しました。

## ラ・ルーラファクトリー

教育学部(子ども学)の学生を中心に、子どもたちとふれあう活動など、大学内外のボランティア活動を展開しているラ・ルーラファクトリー。今年度も「みんなで遊び隊!」を企画。しっぽりや鬼ごっこなどの遊びをしたり、流しそうめんをしたり、8月には下呂市の飛騨金山の森キャンプ場で小学生を対象にしたキャンプを

### 「みんなで遊び隊!」などを企画・運営



家族連れが大勢詰めかけて盛り上がった夏祭り=各務原キャンパス

実施したりしました。また、各務原キャンパスでは今年も夏祭りを開き、大勢の家族連れでにぎわいました。

### 希望郷いわて国体に本学から9人が出場

10月1日に岩手県で開催した「第71回国民体育大会(2016希望郷いわて国体)」に本学から9人が出場しました。陸上競技では、成年女子5000m競歩に五藤怜奈選手(人間福祉学部3年、済美高校出身)が、バスケットボール成年女子では、高田桃華選手(子ども学部3年、新潟・北越高校出身)、砂川優花(人間福祉学部1年、福岡・中村学園女子

高校出身)がそれぞれ出場。ゴルフ成年男子では、経営学部の光田智輝選手(3年、美濃加茂高校出身)、岩淵隆作選手(2年、愛知・栄徳高校出身)、大内智文選手(2年、中京高校出身)、中山絹也選手(1年、三重・津田学園高校出身)、女子では、副田あかり選手(3年、美濃加茂高校出身)、池田美菜選手(3年、石川・金沢学院東高校出身)が出場し、本学ゴルフ部の櫻井和男監督が、ゴルフの成年男子、女子の監督、本学女子バスケットボール部の櫻川唯監督が成年女子の監督を務めました。



ゴルフ部: 光田智輝選手、岩淵隆作選手、大内智文選手、中山絹也選手、副田あかり選手、池田美菜選手  
女子バスケットボール部: 高田桃華選手、砂川優花選手  
陸上競技部: 五藤怜奈選手



# 講演会など

市民公開講座をはじめ、各種セミナーなど、各界で活躍する先生を講師に招いて講義や講演会を開催しています。

## 現代産業研究 ～第一線で活躍するリーダーから学ぶ～

経営学部/シティカレッジ各務原

### 各界のトップが経験豊富な人生観を語る

経営学部とシティカレッジ各務原の公開講座「現代産業研究」を今年度も8回シリーズ(5月-7月)で開催しました。グローバルな視点を持つ「地域人」を育てるため、産官学協働により開講しています。地域経済の活性化に取り組み、社会の第一線で活躍している各界のリーダー 8人から、現状の課題や戦略、リーダーの心構え、豊かな人生経験などを学び、人生設計を考える機会となりました。

【2016年度講師】(順不同、肩書きは講演当時)

- |                                  |                                    |
|----------------------------------|------------------------------------|
| 宗次 徳二氏 (カレーハウスCoCo壱番屋創業者、本学客員教授) | 宮地 正直氏 (株式会社電算システム 代表取締役会長執行役員CEO) |
| 後藤 一俊氏 (株式会社中広代表取締役)             | 安田多賀子氏 (装賀きもの学院院長)                 |
| 岡田 忠敏氏 (JAめぐみの代表理事組合長)           | 森田 順子氏 (株式会社岐阜放送代表取締役社長)           |
| 若井 敦子氏 (西濃運輸株式会社空手道部監督・岐阜県議会議員)  | 藤井 浩人氏 (美濃加茂市長)                    |



## 京都大学高等研究院 特別教授 松沢哲郎 本学客員教授が講演

中部学院大学公開講座

### 「知の探検」～二足歩行・道具・言語・家族の起源を考える～

チンパンジー研究の第一人者で、京都大学霊長類研究所教授、財団法人日本モンキーセンター所長の松沢哲郎教授による公開講座を7月、関キャンパスで開催しました。今回のテーマは「知の探検～二足歩行・道具・言語・家族の起源を考える」。チンパンジーなどの研究を通じて、「二足歩行の起源」「石器使用の進化」「想像する力の先にあるもの：思いやる・分かち合う・慈しむ」という切り口から語りました。次回は各務原キャンパスで来年1月に予定しています。



## 本学教授らが「健康」について講演

各務原市民セミナー

### 踊って詠って健康を維持しよう!

中部学院大学と各務原市西ライフデザインセンターが企画している「各務原市民セミナー」を5月から9月まで、各務原キャンパスで行いました。今回のテーマは「踊って詠って知識を頭に入れて健康を取り戻そう! いや維持しよう!」。本学看護リハビリテーション学部の教授陣をはじめ、詩吟やフラダンスの先生らを講師に、8回シリーズで開きました。講義では、歌を歌ったり、フラダンスを踊ったり、孫との遊び方を体験したり、楽しみながら健康について考えました。



今後の予定

※時間は変更の可能性があります

**第14回 いきいき地域! たのしみん祭・大学祭** (※)  
(同時開催)ホームカミングデー、オープンキャンパス  
●10月22日(土) 9:30~19:30  
●関キャンパス、関特別支援学校

**第11回 学びの森フェスティバル** (※)  
●11月3日(水) 9:00~15:00  
●各務原キャンパス、学びの森

**第25回 中部手話スピーチコンテスト** (※)  
●11月26日(土) 13:00~16:30  
●各務原キャンパス

**プロムナードコンサート2016** (※)  
●12月4日(日) 14:30~16:00  
●各務原市民会館

**クリスマス礼拝・祝会**  
●12月15日(木)  
●関キャンパス

**クリスマス会**  
●12月(未定)  
●各務原キャンパス

**吹奏楽部第16回定期演奏会** (※)  
●12月25日(日) 13:30(開場13:00)  
●関市文化会館

**各種表彰式・卒業礼拝**  
●3月17日(金) 10:00  
●関キャンパス

**卒業式** (※)  
●3月18日(土) 10:00~11:30  
●長良川国際会議場

(※)・・・保護者の方も参加していただけます。

# トピックス

各学部学科や部活動では、さまざまな研究発表や課外活動を繰り広げ、積極的に活動しています。

## 看護学科1期生が実習前に戴灯式 医療従事者としての意識を高める

看護リハビリテーション学部看護学科では、3年生(1期生)が本格的な臨地実習が始まるのを前に、戴灯式(たいとうしき)を4月27日に関キャンパスで行いました。戴灯式のねらいは、医療従事者としての意識を高めるとともに、患者一人一人の命と向き合い、看護を目指す情熱のともし火が消えないよう、前に進む意識や決意を確認することです。3年生74人をはじめ、2年生や1年生、教職員や実習施設代表者、保護者ら約300人が参加しました。式はキリスト教精神にのっとり、厳かに執り行われました。パイプオルガンが流れる中、実習に参加する3年生は点火リレーを行い、一人一人に灯を引き継いでいきました。



## 美濃白川茶 売り上げ回復 提案へ 新ビジネスモデル開発 in 美濃白川

経営学部の安藤信雄ゼミ生は、売り上げが減少している「美濃白川茶」の販路拡大など、売り上げの回復に向けて新しいモデルの開発を始めました。本学は昨年11月、JAめぐみとの包括的連携協定を結び、今回の取り組みはその一環。加茂郡白川町と東白川村で生産されている美濃白川茶の生産者の所得増加に向けて、農業経営の在り方を研究し、地域活性化につなげようという試みです。学生は茶摘み作業や生産農家と意見交換会を開くなど現地調査を重ね、美濃白川茶の知名度を上げるための工夫や売り上げが減少している理由などを考えています。11月には自治体や農家へ新事業プラン案の提案を発表する予定です。



## せき親善大使に馬木美里さん

2016・2017せき親善大使の1人に、人間福祉学部3年で吹奏楽部の馬木美里さん(富山商業高校出身)が選ばれました。4月に行われた関まつりのパレードでデビューした馬木さんは、関署による夏の交通安全県民運動に合わせた啓発グッズの配布に浴衣姿で参加し、安全運転を呼び掛けるなど活躍しています。



## 学生選書ツアー&ミニビブリオバトル開催

学生の皆さんが図書館にしたい本を選ぶ「学生選書ツアー」と「ミニビブリオバトル」を岐阜市の丸善岐阜店で行いました。各学科で募った希望者が、大学の授業であると思う参考書などを選びました。また、子どもを対象にしたミニビブリオバトルを行い、学生たちは魅力ある絵本などを紹介していました。







# 中部学院大学 大学院 / 大学 / 短期大学部

## Chubu Gakuin University & College

[ 関 キャンパス ] 〒501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘二丁目1番地 TEL 0575-24-2211  
[ 各務原キャンパス ] 〒504-0837 岐阜県各務原市那加惣田町30-1 TEL 058-375-3600

[ 大 学 院 ] ◆人間福祉学研究科 修士課程 博士課程(後期)

[ 大 学 ] ◆人間福祉学部 人間福祉学科(福祉専攻/心理専攻/健康マネジメント専攻) 通信教育部 ◆教育学部 子ども教育学科(子ども教育コース/保育・発達支援コース) ◆看護リハビリテーション学部 理学療法学科 看護学科 ◆経営学部 経営学科(企業マネジメントコース/まちづくり地域人養成コース/スポーツマネジメントコース/職業会計人コース)\*1

◆スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科(スポーツ健康コース/障がい者スポーツコース/スポーツ経営コース)\*2

[ 短期大学部 ] ◆幼児教育学科(乳幼児保育コース/障がい児保育コース/子ども家庭支援コース) ◆社会福祉学科(介護福祉コース/美・デザインコース) ◆専攻科(福祉専攻)

\*1 2017年4月より募集停止 \*2 2017年4月より新設 ※コースは変更する場合があります